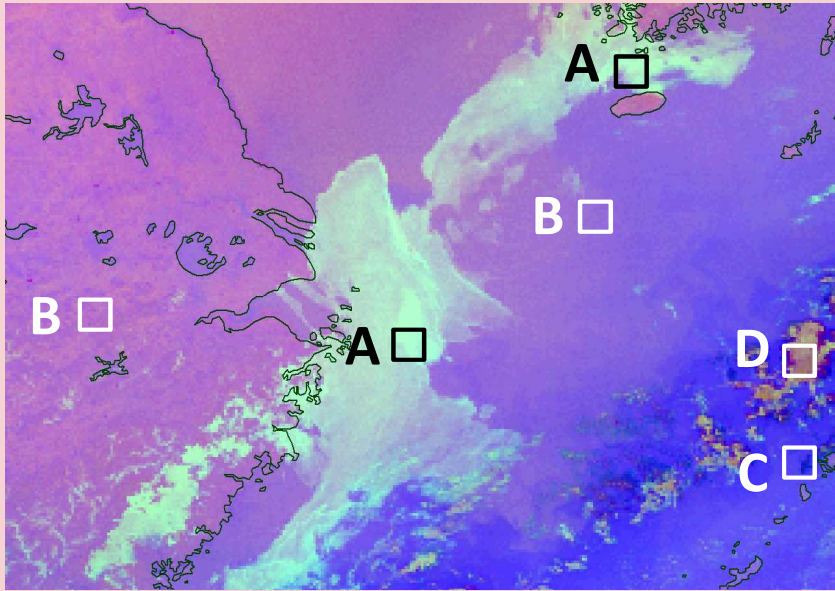


ナイト・マイクロフィジクス Himawari Night Microphysics (夜雲解析)RGB クイックガイド



東シナ海・黄海付近における霧・下層雲事例。
(2018年3月28日 6時 (JST: 日本標準時))

- A ■ : 霧を含む下層雲
- B ■ ■ : 海・陸地表面 (晴天域)
- C ■ : 薄い巻雲
- D ■ : 厚い中層雲

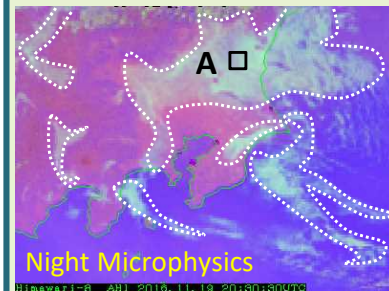
おもな利用用途: 夜間の様々な雲解析、特に霧・下層雲の識別

利点:

- 水雲(霧・下層雲)と晴天域のコントラストが明瞭。
- 夜間の雲解析に有用。
- 火災等によるホットスポットがみられる場合も。

注意点:

- 夜間のみ利用可能(日中は雲域がマゼンタ色の表示となる)。
- RGB合成画像だけでは霧と下層雲の判別(雲域が接地しているかどうか)は困難。
- 雲域(特に霧・下層雲)および地表の色調は温度の状況(緯度、季節、日変化)の影響を受ける。



関東付近における霧・下層雲の事例。
(2016年11月20日 5時30分 (JST))

夜間の霧判別に有用な差分画像(下)では霧・下層雲が明るく表示される。Night Microphysics RGB合成画像(上)では明るい青緑色の領域(白色の破線)として霧・下層雲が識別しやすい。

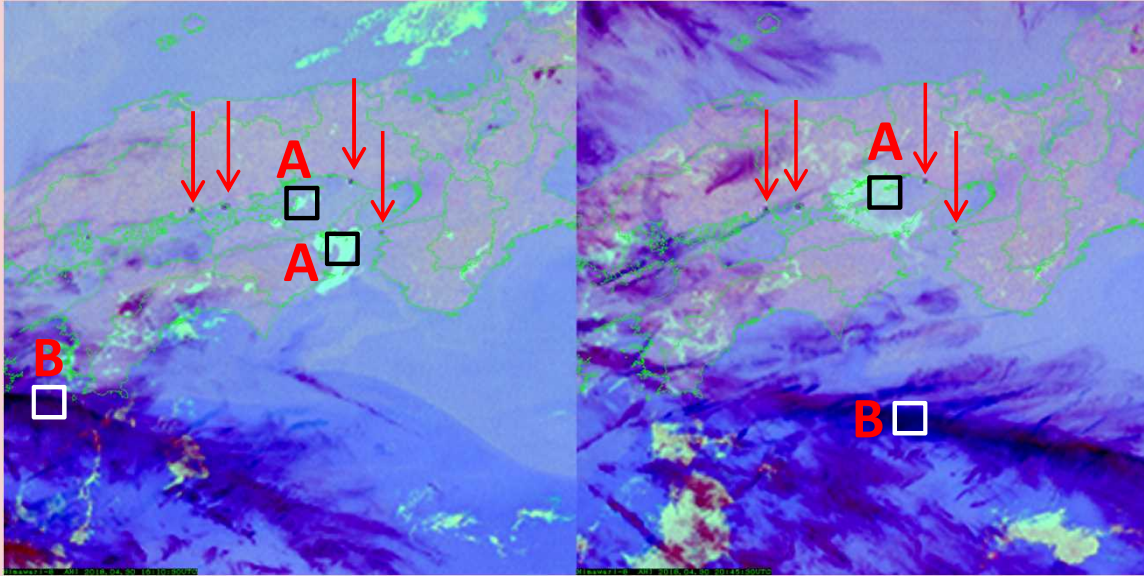


A ■ : (厚い)下層雲・霧

Night Microphysics RGB 合成画像の推奨設定(調整レシピ)および各色を構成する画像特性

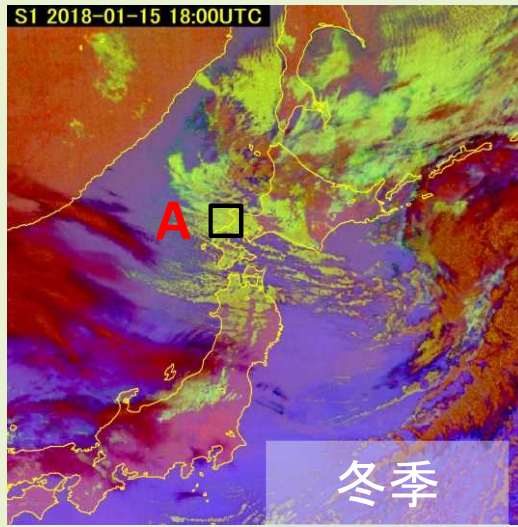
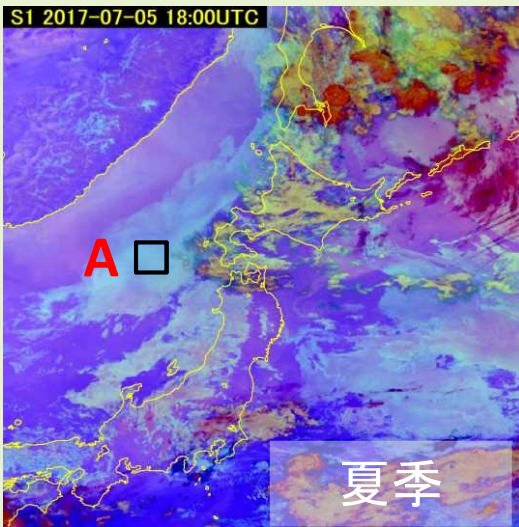
色	AHI 観測バンド	中心波長 [μm]	Min [K]	Max [K]	ガンマ値	関連する観測特性	色調への寄与が比較的小さい観測対象	色調への寄与が比較的大きい観測対象
赤 Red	B13-B15	10.4-12.4	-3.0K	7.5K	1.0	雲の光学的厚さ	薄い雲	厚い雲
緑 Green	B07-B13	3.9-10.4	-7.0K	2.9K	1.0	雲粒の相	薄い氷雲	厚い霧/水雲
青 Blue	B13 (反転)	10.4	243.7K	293.2K	1.0	雲頂の輝度温度 地表面の輝度温度	輝度温度が低い雲・地表面	輝度温度が高い雲・地表面

ナイト・マイクロフィジクス Himawari Night Microphysics (夜雲解析)RGB クイックガイド



瀬戸内海周辺における霧と上層雲の事例。
(2018年5月1日
1時10分(JST) (左)
5時45分(JST) (右))

A □ : 霧または下層雲
B ■ : 薄い巻雲; 矢印
は人為的な原因(工場
や工業地帯)による熱
源のホットスポットに対
応。



雲域(特に霧・下層雲)および地表の色調は温度の状況(緯度、季節、日変化など)の影響を受ける。

事例のように日本など中高緯度の地域では夏季と冬季の季節的な色調の違いが特に顕著である。

A □ : 霧または下層雲

Night Microphysics RGB 合成画像の色解釈

表示色	解釈
	雲頂の高い厚い雲域
	雲頂輝度温度が非常に低く厚い雲域
	薄い上層雲
	厚い中層雲
	薄い中層雲
	下層雲(寒候期・高緯度)
	下層雲(暖候期・低緯度)
	海
	陸